

南中グループ（久能小） 大谷小との交流 (R8. 6)

19日（金）に大谷小学校と交流を行いました。統合を見据え、今年度は4回行われますが、今回は1回目ということで、始めは緊張していました。自己紹介を終え、授業が始まれば、隣の子と意見を交わしたりグループの話し合いに参加したりするなど、自分からかかわりを求めていく姿が見られました。集団での学習によって、様々な考えに触れ、自分の考えを見直す機会がたくさんありました。

昼休みには、大谷小の代表者と久能小の高学年とで「それぞれの学校で大切にしたいこと・もの」について話し合いをしました。統合したときに、何を残すのか、何を続けていくのかを決めていくために、お互いに相手の考えを尊重しながら話を進めていました。大谷小は「挨拶をレベルアップさせるように、みんなで取り組んでいる」、久能小は「久能山東照宮の学習はこれからも続けたい」「いちごハウスも残したい」という意見から学校を誇りに思い、大切にしていることが伝わってきました。

